



林町デイセンター (左：8/1 夏祭り 右：7/9 防災ライト作り)

あゆみの家

No. 148号

これまでの歩みを、これからの希望へ

今年もあゆみの家に新しい仲間が加わりました。

四月には、社会人としての一歩を踏み出した二人の新卒職員が入職しました。そして五月には、遠くフィリピンから三人の仲間が私たちのもとに来てくれました。国籍も、これまで歩んできた道も、それぞれ違いますが、しかし「人とともに生きる」という思いは、国境を越えて私たちを結びつけてくれます。本号では、その五人の紹介ページもありますので、ご覧ください。

新しい職員を迎えることは、単に仲間が増えるというだけではありません。それは、これまであゆみの家が大切にしてきたものを次の世代へ手渡し、そこに新しい価値観や力を加えながら、これからの歩みを造っていくことでもあります。

そして、忘れてはならないのは、今ここに在る職員一人ひとりの存在です。日々の支援の中で、利用者皆さんの小さな変化に気づき、悩み、考え、仲間と支え合いながら、一つひとつの仕事に向き合っている。そうした職員一人ひとりの積み重ねが、今日のあゆみの家を造っています。

決して目立つことばかりではないかもしれませんが、しかし、それぞれの場所で力を尽くしている職員の姿こそが、あゆみの家の大きな財産であり、これから新しい仲間たちが歩んでいくための確かな土台です。

その土台の上に、今年、新しい五人の仲間が加わりました。

新しい風が吹き込むことで、これまで気づけなかったことに気づき、新しい考えが生まれ、私たち自身もまた成長していく。そんな出会いを大切にしていきたいと思っています。

あゆみの家は、これまで多くの方々に支えられながら、一歩一歩、歩みを重ねてきました。そして今、その歩みは新しい時代へと続いています。

もちろん、これからも決して平坦な道ばかりではないでしょう。時には立ち止まり、迷うこともあるかもしれませんが、それでも、これまで歩んできた職員と、新しく加わった仲間たちが互いに支え合い、一人ひとりの違いを認め合いながら、利用者の皆さんの豊かな生活を創造していく為、私たちは前へ進んでいきたいと思っています。

「あなたがたのうちに良い働きを始めた方は、キリスト・イエスの日までにそれを完成させてください。私は確信しています。」

——新約聖書「フィリピ」の信徒への手紙 一章八節

これまでの歩みに感謝し、今を支えている職員を大切に、そして新しく加わった仲間たちとともに、これからのあゆみの家を造っていく。

一人ひとりの出会いを大切にしながら、希望を持って、これからも歩み続けていきたいと思っています。

一人ひとりがかけがえのない存在

監事 安井 則夫



今さらですが、福祉とは何でしょう。専門家ではない私が思うに、福祉とは、すべての人が人間としての尊厳を守られ、それぞれの人生を幸せに歩むことができるよう、互いに支え合う営みではないでしょうか。その根底には、「一人ひとりがかけがえのない存在である」という思いがあります。

聖書には、神様が私たち一人ひとりをどれほど大切に思っておられるかを教える「見失った羊」のたとえがあります。

「あなたがたのうちに、百匹の羊を持っている人がいて、その一匹を見失ったとすれば、九十九匹を野原に残して、見失った一匹を見つけ出すまで捜し歩かないだろうか。そして、見つけたら、喜んでその羊を担いで、家に帰り、友達や近所の人々を呼び集めて、『見失った羊を見つけましたから、一緒に喜んでください』と言うであろう。」
(ルカによる福音書十五章四〜六節)

このたとえの中でイエス様は、「百匹の中の一匹」であっても決して見捨てることなく、見つけ出すまで捜し続ける神様の愛を語られました。一人が失われることを悲しみ、一人が見いだされることを心から喜ばれる神様の姿が描かれています。

また、聖書には「神は、その独り子をお与えになったほどに、世を愛された。」(ヨハネによる福音書三章一六節)とあります。神様は、年齢や立場、健康状態や能力の違いによって人を分け隔てることなく、すべての人を等しく愛してください。その大きな愛によって私たちは救われ、感謝をもって歩んでいます。

もちろん、私たちは神様ではありません。世界中のすべての人に同じように手を差し伸べることはできません。しかし、目の前にいる一人を尊重し、その人の痛みや悲しみに寄り添い、声に耳を傾け、思いや願いを受け止めることはできます。

福祉の働きもまた、そのような日々の積み重ねによって成り立っているのではないのでしょうか。利用者の皆様、ご家族、地域の方々、そして職員一人ひとりが互いを尊重し、「あなたは大切な存在です」という思いを言葉と行動で伝えていく。その小さな愛の実践が、人と人との信頼を育み、やがて社会全体を支え合う力へとつながっていくのだと思います。目の前の一人を大切にすることは、すべての人を大切にすることへの第一歩なのです。

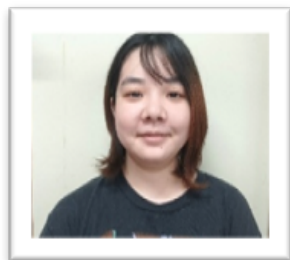
一人ひとりが神様に愛され、かけがえのない存在であることを忘れずに共に歩んでまいりましょう。そして、「あゆみの家」に関わるすべての方々が安心と喜びのうちに過ごし、それぞれの人生が豊かに祝福されますよう、心よりお祈りいたします。

社会福祉法人

あゆみの家

新人スタッフ特集

早瀬 帆夏



これまで専門的な福祉の勉強をしたことがなく、大変だったり戸惑ったりする事もありますが、利用者さんとのコミュニケーションを楽しみながら日々過ごしています。これからも毎日楽しく、少しずつ成長していけるように頑張ります！



オブリ・プルベラ



5月に入職し、毎日わからない事も多く、皆さんからたくさん事を学ばせて頂いております。利用者の皆さんが安心して過ごし、笑顔で居られるよう、自分自身も笑顔で日々サポートに取り組んで行きたいです。一人ひとりに寄り添える支援者を目指して頑張ります。よろしくお願い致します。



ロハスジン・マイケルタン



あゆみの家で働くことがこんなに楽しいとは思っていませんでした。特にレクリエーションでは職員の皆さんがゲームや楽しい活動を工夫して考えられていて、とても創造的だと感じます。そして何より職員の皆さんがとても親切でいつも助けて下さることに感謝しています。



藤井 美有



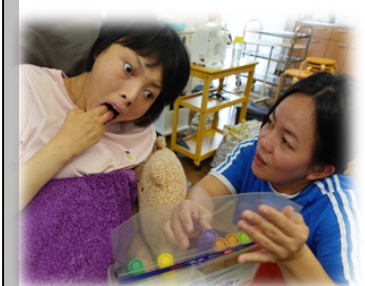
まだまだ分からないことも多く悩むこともありますが、利用者の方と関わっていく中で学ばせていただいています。一人ひとりに寄り添った支援が出来るように頑張っていきます。



アビス・アナシェル・オライヤ



毎日の仕事では、いつも心を込めて利用者さんと接する事を大切にしています。利用者さんの中には言葉で上手く気持ちを伝える事が難しい方もいらっしゃいます。でも私にとってはその笑顔や表情だけで十分です。その笑顔を見るたびに、「今日も頑張ろう」と思う事ができます。私は毎日、利用者さんにとって良い支援者であるだけでなく、少しでも利用者さんの人生に良い影響を与えられる、最高の支援者になりたいと思っています。そして、いつも支えて下さるスタッフの皆さんにも心から感謝しています。皆さんのおかげで毎日安心して仕事に取り組む事が出来ています。本当にありがとうございます。



各事業所の活動紹介

サーカス鑑賞



デイセンターあゆみの家



夏祭り

七夕



ぐっどらんど

サーカス鑑賞



七夕



林町デイセンター



個別外出 映画鑑賞

バラ公園



きずな



うなぎ昼食会



日帰り旅行

第二あゆみの家



キッチンカー

五五年受け継がれてきた

「思い」を、これからの支援へ

林町デイセンター 生活支援員 坂 佳代

あゆみの家では、毎年合同職員研修会を開催し、職員一人ひとりが支援者としての専門性や姿勢を見つめ直す機会としています。毎年テーマを掲げ、学びを重ねながら、より良い支援の実践につなげてきました。

今年は創立五五周年という節目の年。「理念を実践へ」五五年の歩みを、日々の支援につなぐ」をテーマとしました。創立当初のあゆみの家をよく知る名和桂子氏による記念講話では、創立当初の様子、そこに関わった方々の思いに触れ、あゆみの家がどのような願いを持って歩み始めたのか、その原点を振り返る貴重な機会となりました。

続いて、社会福祉法人みなと舎理事長・森下浩明氏より、「理念はなぜ必要か」と題し、ご講演いただきました。法人の理念は単に掲げられている言葉ではなく、日々の支援において迷った時や判断に悩んだ時に立ち返る「拠り所」であり、私たちが進む方向を示すものであることを改めて考える機会となりました。

あゆみの家は、ポーマン先生や名和氏をはじめ、多くの方々の深い思いとたゆまぬ努力によって築かれてきました。重い障がいがあっても一人の人間として尊重し、その人の想いに寄り添い、「生きる喜びと希望」を共に育むことが、創設当初から変



55年の歴史を振り返る展示

わることをない願いです。法人理念は、聖書の言葉「私の兄弟であるこれらの最も小さい者のひとりにしたのは、わたしにしてくれたことなのである」に基づいています。この理念には、利用者一人ひとりがかけがえのない尊い存在であることを大切にし、その人らしい人生を支えていくという思いが込められています。また、同じく聖書の言葉で「人からしてもらいたいことはなんでも、あなたがたも人にしなさい」という言葉は、「自分だったらどうしてほしいか」を支援の基準とする、あゆみの家の姿勢そのものです。

研修全体を通し、創設者であるポーマン先生の「絶対に見捨てない」「困ったら、自分だったらどうしてほしいかを考える」という「無条件の愛」の精神を改めて学びました。時代や制度が変化しても、徹底して「個」に寄り添い、誰一人拒まない支援を積み重ねてきた歴史を振り返る中で、その思いを未来へ受け継いでいくことの大切さを強く感じました。

あゆみの家は、地域共生社会の実現を目指しています。支援の真のゴールは立派な施設を建てることではなく、施設の存在を意識させないほど地域へ溶け込み、誰もが安心して暮らせる社会をつくることです。そのためには、声なき声に耳を傾け続け、一人ひとりの尊厳を守り、利用者の皆さんと「共に生きる喜び」を分かち合うことが欠かせません。

五五年にわたり受け継がれてきた理念と実践を胸に、これからも職員一同、創設者の思いを大切にしながら、一人ひとりに寄り添う支援を積み重ねていききたいと研修会を通して決意を新たにしました。



グループワーク

貸借対照表

2026(令和 8)年 3月31日現在

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
	当年度末		当年度末
流動資産	487,880	流動負債	37,802
固定資産	2,202,308	固定負債	53,251
基本財産	846,651	負 債 の 部 合 計	91,053
その他の固定資産	1,355,657	純 資 産 の 部	
		基本金	247,662
		国庫補助金等特別積立金	289,469
		その他の積立金	911,701
		次期繰越活動増減差額	1,150,303
		純 資 産 の 部 合 計	2,599,135
資 産 の 部 合 計	2,690,188	負債及び純資産の部合計	2,690,188

社会福祉法人あゆみの家
二〇二五(令和七)年度
決算報告

社会福祉法人あゆみの家では二〇二六年六月一七日、定時評議員会が行われ、二〇二五年度決算が承認されました。その決算内容を報告いたします。

二〇二五年度は、外国人労働者の受け入れ準備をすることができました。

皆様のご支援とお祈りに感謝申し上げます。

社会福祉事業区分事業活動内訳表

(自) 令和 7年 4月 1日 (至) 令和 8年 3月31日

社会福祉法人 あゆみの家													(単位：円)	
勘 定 科 目		本部会計	デイサービスあゆみ	第二あゆみの家	おおぞら	きずな	相談支援事業	林町デイセンター	ぐっどらんど	就業生活支援事業	合計	内部取引消去	事業区分合計	
サ ー ビ ス	障害福祉サービス等事業収益		141,113,126	308,616,179	12,166,505	138,829,057	27,740,800	76,435,937	74,883,157		779,784,761		779,784,761	
	その他の事業収益		402,000		1,337,020			90,000		28,968,048	30,797,068		30,797,068	
	経常経費寄附金収益	4,622,765									4,622,765		4,622,765	
	その他の収益		669,678	9,401,466							10,071,144		10,071,144	
	サービス活動収益計(1)	4,622,765	142,184,804	318,017,645	13,503,525	138,829,057	27,740,800	76,525,937	74,883,157	28,968,048	825,275,738	0	825,275,738	
活 動 増 減 の 部	人件費	1,700,000	98,892,180	211,762,958	21,885,595	95,288,232	28,720,998	56,212,805	54,590,305	26,955,398	596,008,471		596,008,471	
	事業費		11,057,021	31,763,168	171,172	18,956,057	167,256	4,540,663	13,631,247		80,286,584		80,286,584	
	事務費	7,134,566	7,536,104	26,143,330	1,177,945	9,974,539	2,132,817	3,732,684	3,822,636	6,219,599	67,874,220		67,874,220	
	減価償却費	8,456,493	9,347,514	12,499,484	411,682	17,860,502	513,832	5,587,535	8,229,531		62,906,573		62,906,573	
	国庫補助金等特別積立金取崩額		△ 3,280,923	△ 4,520,072	△ 179,400	△ 4,659,322	△ 271,600	△ 2,898,000	△ 3,429,400		△ 19,238,717		△ 19,238,717	
サ ー ビ ス	その他の費用		669,678	264,684							934,362		934,362	
	サービス活動費用計(2)	17,291,059	124,221,574	277,913,552	23,466,994	137,420,008	31,263,303	67,175,687	76,844,319	33,174,997	788,771,493	0	788,771,493	
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△ 12,668,294	17,963,230	40,104,093	△ 9,963,469	1,409,049	△ 3,522,503	9,350,250	△ 1,961,162	△ 4,206,949	36,504,245	0	36,504,245	
	受取利息配当金収益	44,118	328,448	1,125,878	3,748	216,237	7,660	361,587	225,241	28,825	2,341,742		2,341,742	
	有価証券評価益													
ビ ス 活 動 外 の 部	有価証券売却益													
	投資有価証券売却益													
	その他のサービス活動外収益	885,314	574,926	860,154		88,521	10,000	32,300	5,970,887		8,422,102		8,422,102	
	サービス活動外収益計(4)	929,432	903,374	1,986,032	3,748	304,758	17,660	393,887	6,196,128	28,825	10,763,844	0	10,763,844	
	支払利息													
増 減 の 部	有価証券評価損													
	有価証券売却損													
	サービス活動外費用計(5)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	929,432	903,374	1,986,032	3,748	304,758	17,660	393,887	6,196,128	28,825	10,763,844	0	10,763,844	
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	△ 11,738,862	18,866,604	42,090,125	△ 9,959,721	1,713,807	△ 3,504,843	9,744,137	4,234,966	△ 4,178,124	47,268,089	0	47,268,089	
特 別 増 減 の 部	施設整備等補助金収益								1,500,000		1,500,000		1,500,000	
	固定資産売却益					60,590			160,000		220,590		220,590	
	拠点区分間繰入金収益				9,000,000		4,500,000				13,500,000	△ 13,500,000	0	
	その他の特別収益							10,000			10,000		10,000	
	特別収益計(8)	0	0	0	9,000,000	60,590	4,500,000	10,000	1,660,000	0	15,230,590	△ 13,500,000	1,730,590	
減 の 費 用 の 部	固定資産売却損・処分損		1	1,807		1			1		1,810		1,810	
	国庫補助金等特別積立金積立額								1,500,000		1,500,000		1,500,000	
	拠点区分間繰入金費用			13,500,000							13,500,000	△ 13,500,000	0	
	その他の特別損失				604						604		604	
	特別費用計(9)	0	1	13,501,807	604	1	0	0	1,500,001	0	15,002,414	△ 13,500,000	1,502,414	
繰 越 活 動 の 増 減	特別増減差額(10)=(8)-(9)	0	△ 1	△ 13,501,807	8,999,396	60,589	4,500,000	10,000	159,999	0	228,176	0	228,176	
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	△ 11,738,862	18,866,603	28,588,318	△ 960,325	1,774,396	995,157	9,754,137	4,394,965	△ 4,178,124	47,496,265	0	47,496,265	
	前期繰越活動増減差額(12)	170,507,695	193,633,619	64,090,529	4,757,608	468,277,786	9,401,025	74,274,291	198,120,300	29,744,177	1,212,807,030	0	1,212,807,030	
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	158,768,833	212,500,222	92,678,847	3,797,283	470,052,182	10,396,182	84,028,428	202,515,265	25,566,053	1,260,303,295	0	1,260,303,295	
	基本金取崩額(14)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
動 作 の 増 減	その他の積立金取崩額(15)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他の積立金積立額(16)	0	20,000,000	30,000,000	0	30,000,000	0	20,000,000	10,000,000	0	110,000,000	0	110,000,000	
	次期繰越活動増減差額													
	(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	158,768,833	192,500,222	62,678,847	3,797,283	440,052,182	10,396,182	64,028,428	192,515,265	25,566,053	1,150,303,295	0	1,150,303,295	

最近のできごと (4/1~7/31)

4/3 (金) 創立記念行事
 4/25 (土) あゆみの家バザー (垂井文化会館)
 7/25 (土) 合同職員研修会 (法人全体)

デイセンターあゆみの家

5/ 2 (土) 土曜活動 ズンバダンス
 5/18 (月) わくわくプログラム サーカス
 6/19 (金) わくわくプログラム 各務原航空宇宙博物館へ
 7/ 4 (土) 土曜活動 夏祭り

ぐっどらんど

5/19 (火) サーカス鑑賞会
 6/12 (金) 日帰り旅行
 6/19 (金) 内科検診
 7/15 (水) レントゲン検診
 7/17 (金) 全体喫茶 キッチンカー
 7/23 (木) 避難訓練 (水害)

林町デイセンター

4/21 (火)、5/14 (木)、5/21 (木) 一日外出 サーカス
 5/8 (金)、7/7 (火) 個別外出 映画
 6/9 (火) 一日外出 モレラ岐阜
 6/11 (木) 喫茶外出 船町ベース
 6/18 (木) 元気 ingG 清風苑交流会
 6/23 (火) 一日外出 カラオケ
 7/14 (火)、7/23 (木) 喫茶外出 イオンタウン大垣

第二あゆみの家

4/ 5 (日) イースター
 5/19 (火) 林町デイセンターとの交流会
 5/28 (木) なのはなG 喫茶外出

6/17 (水) 日帰り旅行
 7/16 (木) ふじG 喫茶外出
 7/31 (金) もみじG 喫茶外出

きずな

4/18 (土) 2025 年度お疲れ様会
 5/ 3 (日) お楽しみ昼食会 お寿司
 6/19 (金) あいかわ・兎ホーム日帰り旅行
 7/26 (日) お楽しみ昼食会 土用の丑の日 うなぎ

西濃障がい者就業・生活支援センター

4/23 (木) 岐阜県ナカボツ連絡協議会
 6/16 (火) 第一回ネットワーク会議
 7/ 7 (火) 障害者就業・生活支援センター
 岐阜県交流会議

行事予定

10/31 (土) 55 周年記念式典・あゆみの家祭

ボランティア (5/1~7/31)

5/ 2 (土) ダンス活動 1 名 (デイセンターあゆみの家)
 5/14 (木) 赤十字奉仕団静里分団 5 名 (ぐっどらんど)
 5/15 (金) 学生ボランティア 1 名 (林町デイセンター)
 6/25 (木) コーラスドリーム 8 名 (林町デイセンター)

ふれあい交流 (5/1~7/31)

5/19 (火) 表佐小学校 2 4 名 (デイセンターあゆみの家)
 6/23 (火) 綾里こども園交流 (ぐっどらんど)
 6/26 (金) 垂井小学校 3 8 名 (デイセンターあゆみの家)
 6/29 (月) 綾里小学校 2 年生 町探検 (ぐっどらんど)
 6/30 (火) 綾里小学校支援学級 買い物体験
 (ぐっどらんど)
 7/14 (火) 綾里こども園交流 (ぐっどらんど)

編集後記

あゆみの家は研修に力を入れていると思います。7月25日(土)に合同職員研修会がありました。テーマは、『理念を实践へ』というものでいろいろと教えられ感謝でした。私が特に印象に残ったことは、記念講話をされた方が言われていた言葉です。それは、「人は誰かのために生きるとき、人のために何かするとき、本当の喜びがある。」というものです。自分のことばかり考えている歩みは本当に虚しいものです。風を追うような虚しい歩みではなく、喜びにあふれる歩みをしたいと思いました。(伊藤)

編集：社会福祉法人あゆみの家

〒503-2123 岐阜県不破郡垂井町栗原2066-2

Tel 0584-22-4333 (代) FAX 0584-22-4344

URL <https://ayumi-ie.com/>

E-mail ay464h@he.mirai.ne.jp

**グループホームのご案内**

●めぐみホーム
 不破郡垂井町表佐

●東神田ホーム
 不破郡垂井町東神田

●別庄ホーム
 養老郡養老町橋爪

●橋爪ホーム
 養老郡養老町橋爪

●表佐ホーム
 不破郡垂井町表佐

●あいかわホーム
 不破郡垂井町



公式 Instagram

おおぞら 〒503-2123

岐阜県不破郡垂井町栗原2066-2

TEL0584-22-4998